

シングルマザーズシェアライフ プロジェクトの取り組み

シングルマザーの 居住支援

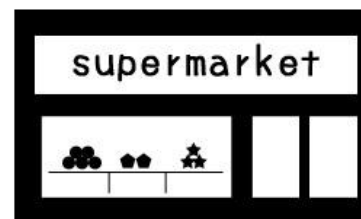
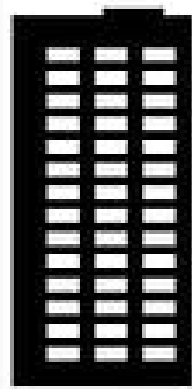
勉強のため
に自分に投資する時間
が欲しい

シングルマザー



地域の見守りの中で
子どもが気軽に行ける
場所があったら...

キャリアアップのため
に講習会に行き
たいけど、子どもを
一人にしておけない



地域で子どもを見守る場所

例えば、商店街の空き店舗等を活用し地域で子どもたちを見守る場所をつくりたいと考えています。



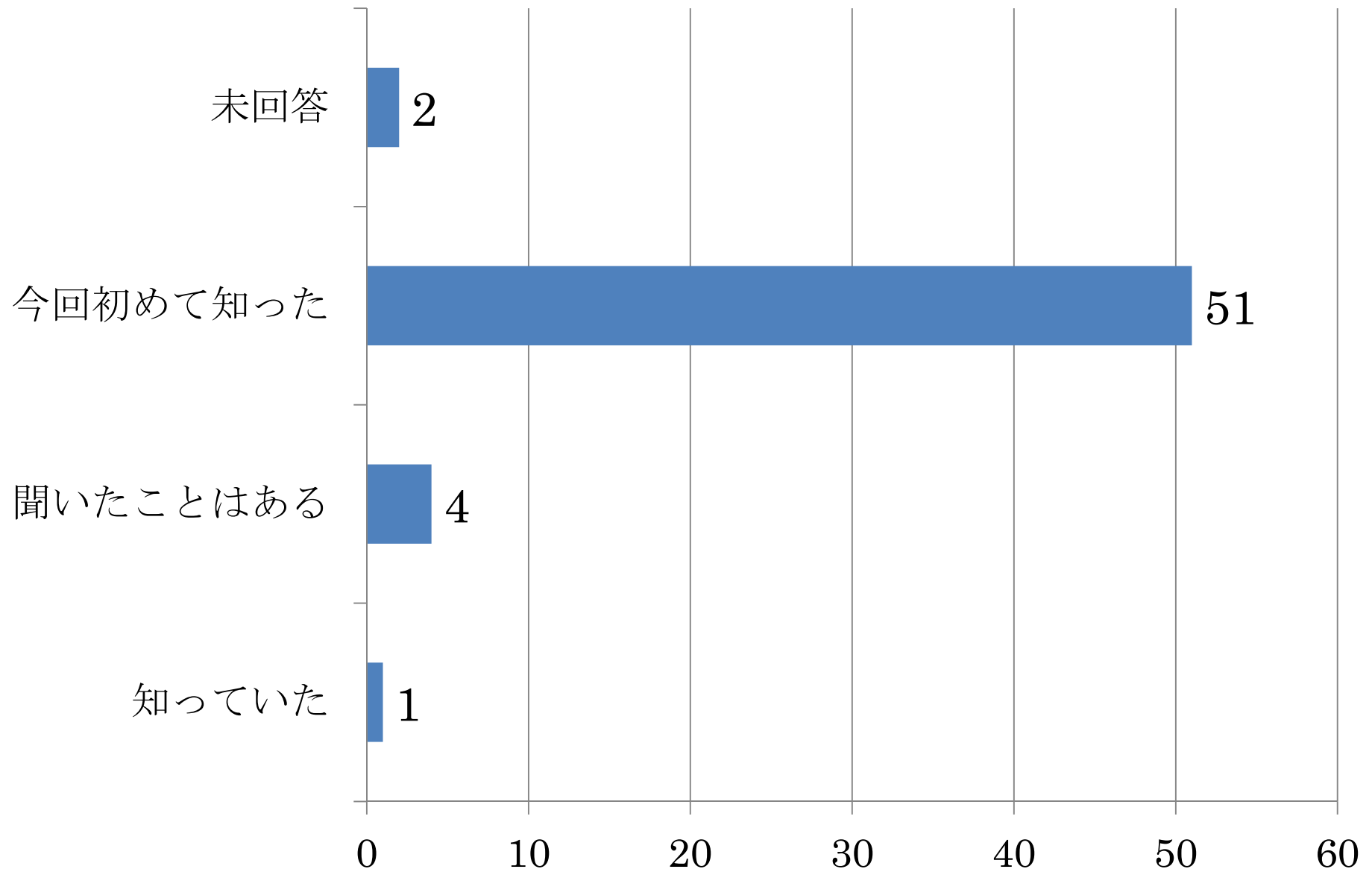
東長崎駅 長崎銀座商店街

南長崎地区における空き室の活用 アンケート調査

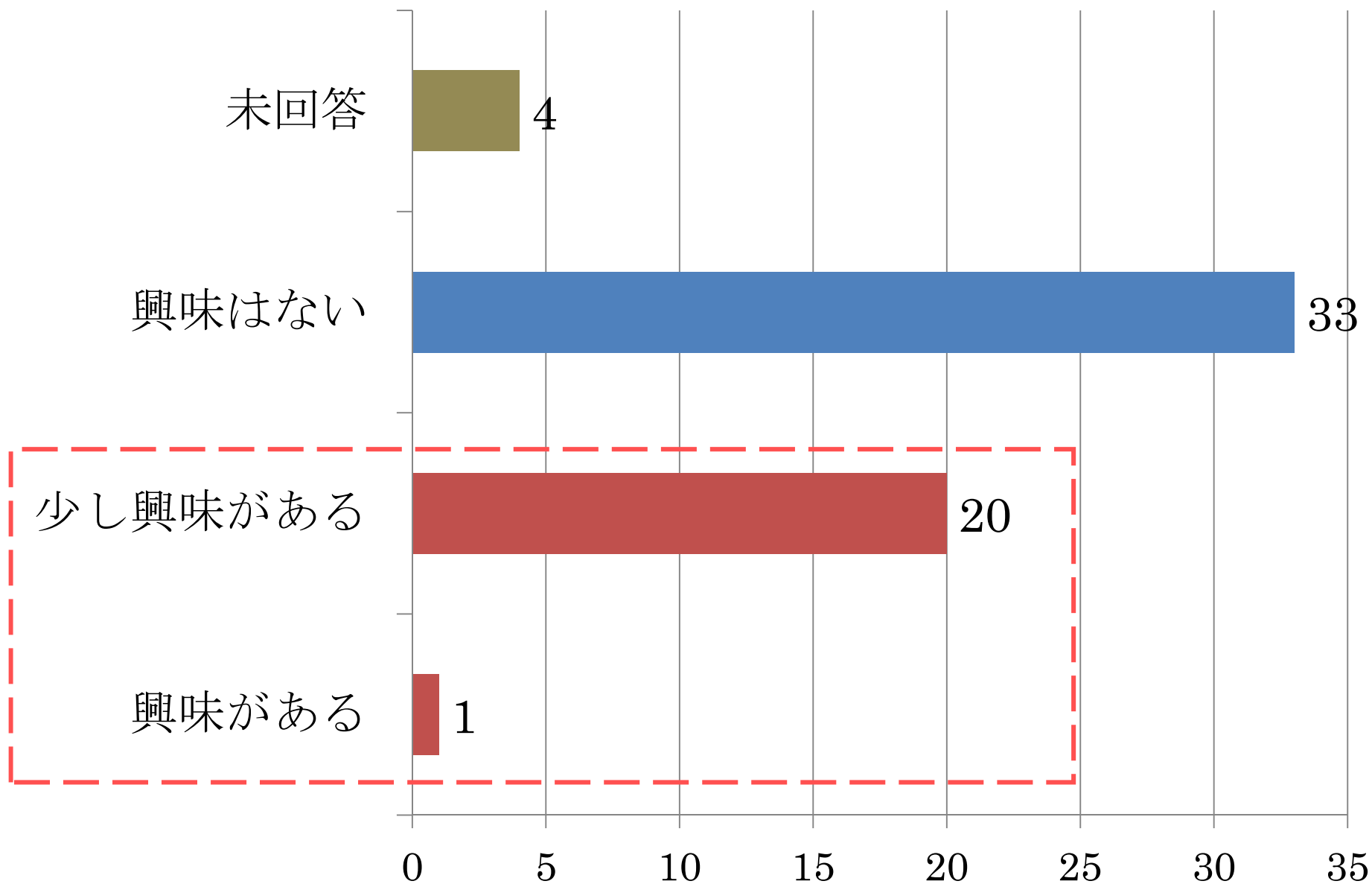
実施期間：2014年11月下旬～12月上旬
アンケート回収数：58枚（配布数：約300枚）

日本女子大学家政学部住居学科 定行研究室

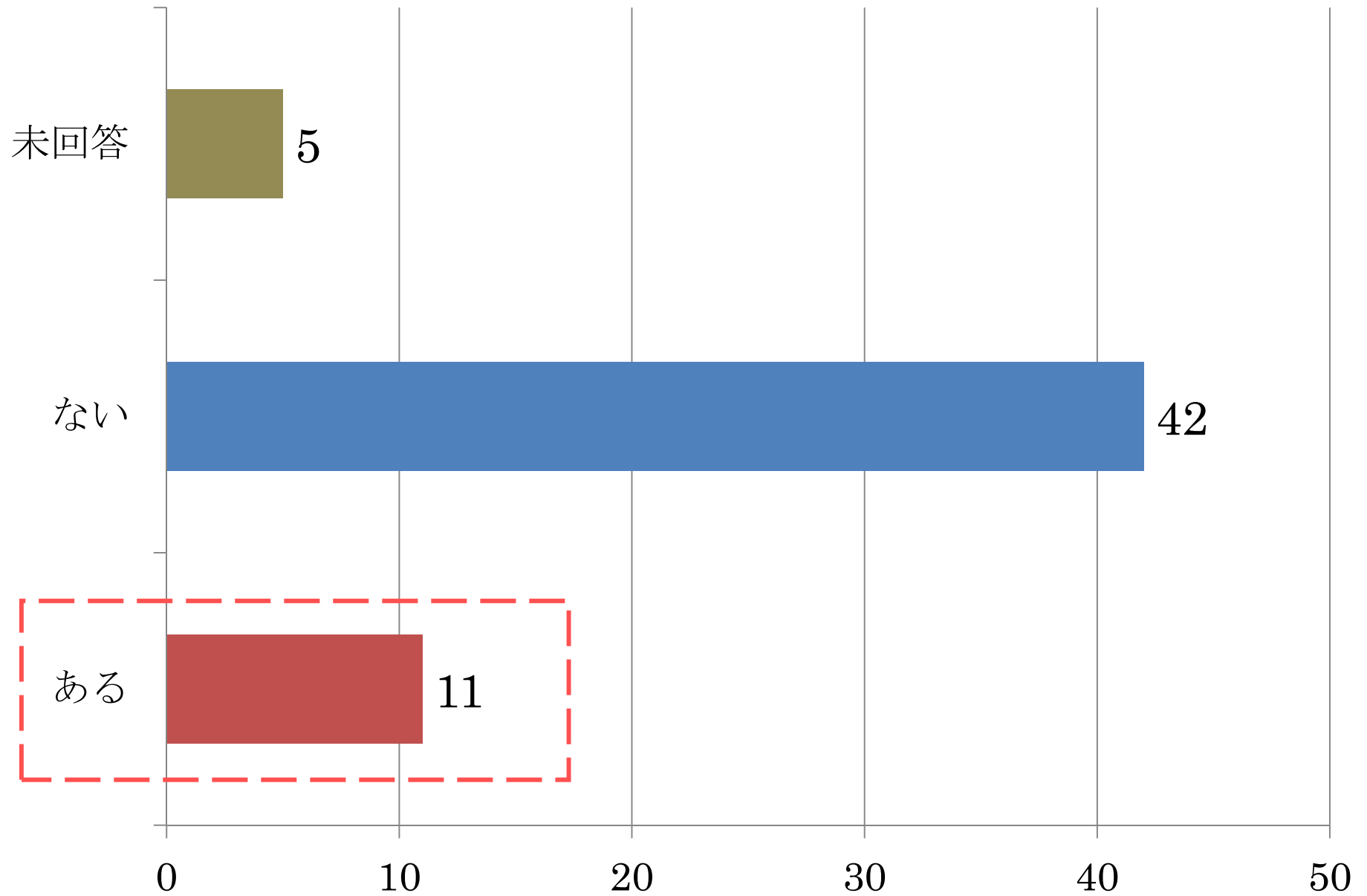
豊島区居住支援協議会の認知



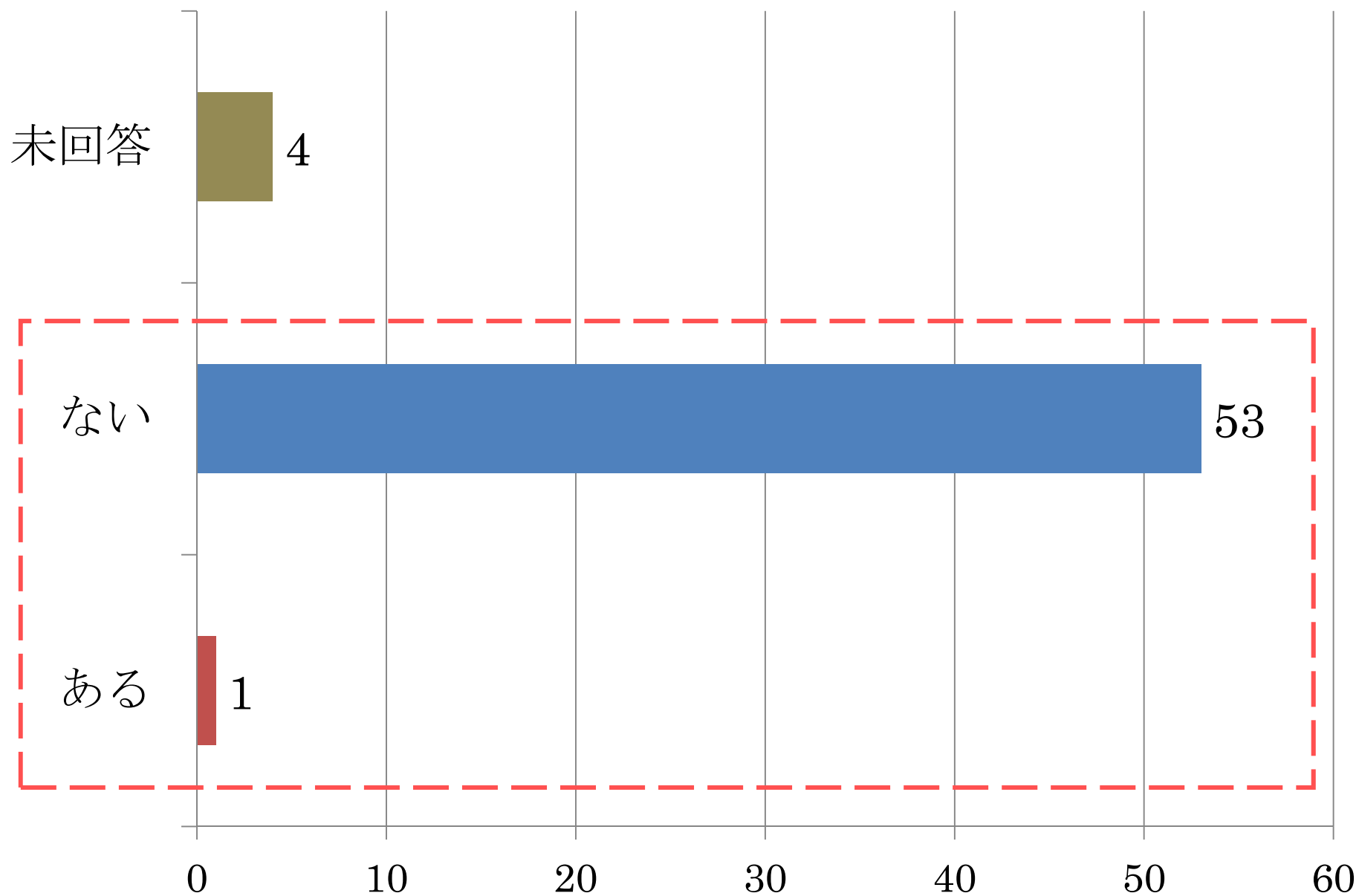
ホームシェアへの興味



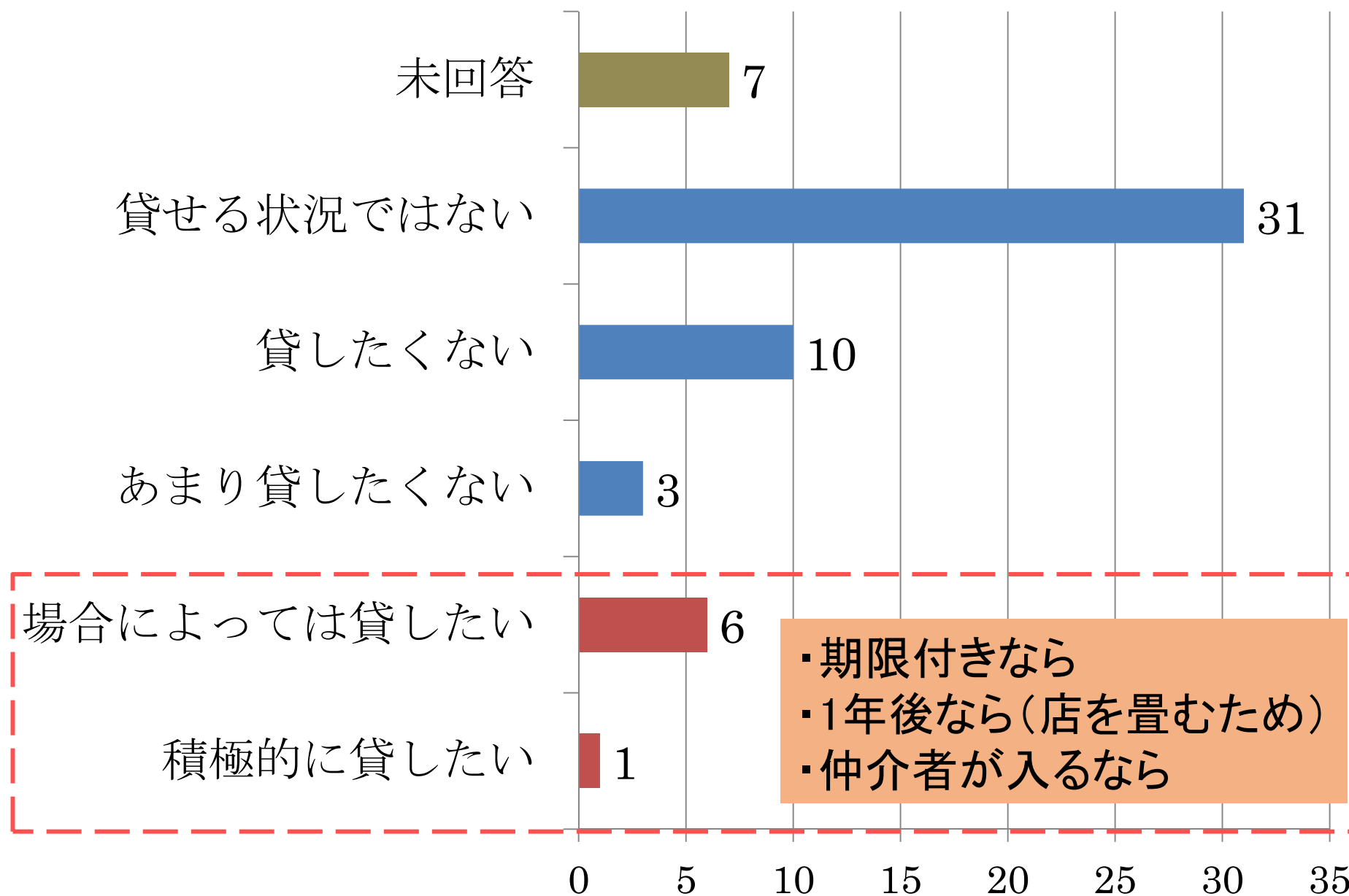
空き室の有無



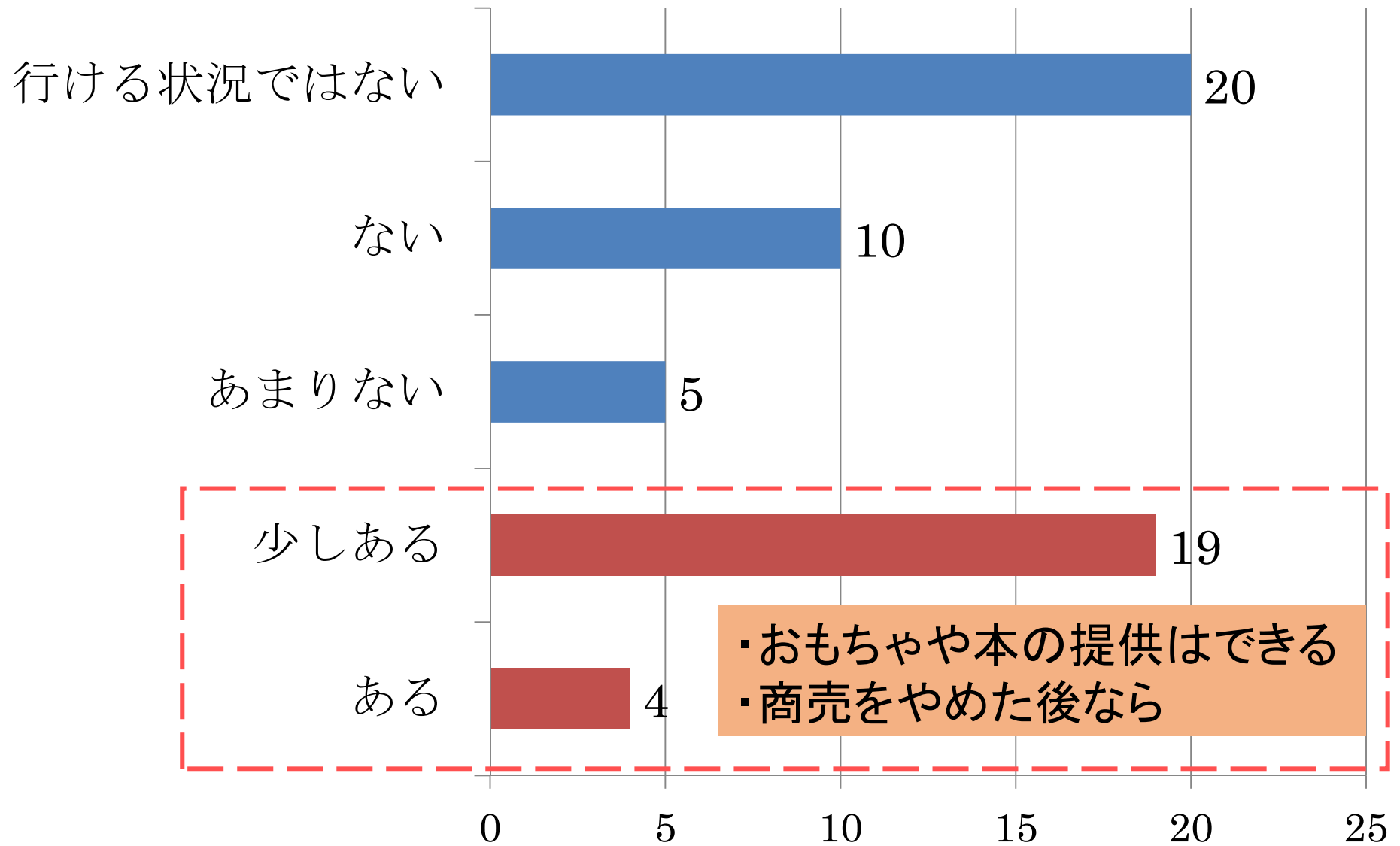
シングルマザー世帯に貸せる状態の空き室



シングルマザー世帯に空き室を貸す意欲



地域の保育支援拠点のボランティアへの興味



自由記述

- ・他人と同居することは考えられない
- ・シングルマザーへの賃貸について家賃保障などわからない
- ・ファミリー世帯もホームシェアを利用したい
- ・手伝える状況にないが空き店舗の活用が一番現実的と思う
- ・アパートに空き室があるがどうしたらいいのかわからない

まとめ —シングルマザーの居住支援—

空き室を利用したホームシェアより、空き家や空き店舗を利用した地域の保育支援の方がより現実的である